



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 株式会社 PEGASUS 上場取引所 東  
 コード番号 6262 URL <https://www.pegasus.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 美馬 成望  
 問合せ先責任者（役職名） カンパニーエグゼクティブ （氏名） 佐藤 文泰 (TEL) 06(6451)1351  
 半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年11月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	10,467	18.6	784	548.7	567	△14.8	237	△45.9
2024年3月期中間期	8,827	△33.9	120	△93.7	666	△72.8	439	△74.8

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 3,329百万円(25.8%) 2024年3月期中間期 2,645百万円(△47.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2025年3月期中間期	円 銭 9.58	円 銭 —
2024年3月期中間期	17.70	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期中間期	百万円 46,133	百万円 33,838	% 71.0
2024年3月期	42,949	30,603	68.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 32,752百万円 2024年3月期 29,607百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 5.00
2025年3月期	—	5.00			
2025年3月期(予想)			—	8.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,570	28.7	1,820	—	1,710	233.8	1,000	—	40.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	24,828,600株	2024年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	17,976株	2024年3月期	17,976株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	24,810,624株	2024年3月期中間期	24,810,624株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2024年11月15日 (金) に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。なお、当日使用する決算説明資料につきましては、2024年11月13日 (水) にT D n e t 及び当社ホームページに掲載する予定です (ただし、英文については後日掲載予定)。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、インフレ圧力の抑制効果が徐々に表れ、緩やかな持ち直しが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、不動産市況の低迷等による中国経済の下振れ懸念は依然として続いております。また、11月に控える米国大統領選挙や、貿易摩擦等の地政学的緊張の再燃に伴う価格圧力に起因したインフレ懸念など、一部の短期的なリスクが目立つようになりました。

当社企業グループの主力事業であるアパレルマシナリー事業(前工業用ミシン事業)におきましては、米州では大統領選挙の結果を見据え、欧州では不安定な政治経済情勢を背景として設備投資に対し慎重な姿勢が続く一方で、中国やその他アジアにおいては、工業用ミシンの需要は緩やかながらも回復をみせております。オートモーティブ事業におきましては、中国の景気停滞による自動車販売の減速懸念を抱えるものの、引き続き新規顧客の開拓ならびに既存顧客からの要望に積極的に対応することで、業績は堅調に推移いたしました。

このような環境のもとで、当中間連結会計期間の売上高は104億67百万円(前年同中間期比18.6%増)、営業利益は7億84百万円(前年同中間期比548.7%増)、経常利益は5億67百万円(前年同中間期比14.8%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は2億37百万円(前年同中間期比45.9%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、2024年6月25日付で報告セグメントの名称を「工業用ミシン事業」から「アパレルマシナリー事業」へ変更しております。

#### (アパレルマシナリー事業)

南アジア地域を中心とした設備投資需要が緩やかながらも回復してきたことに加え、景気の動きが弱い中国でも内需を着実に獲得できたことなどにより、売上高は64億36百万円(前年同中間期比24.1%増)、セグメント利益は7億18百万円(前年同中間期比339.2%増)となりました。

#### (オートモーティブ事業)

メキシコ及び中国の子会社における生産供給体制の構築を引き続き進めるとともに、新規取引先の開拓や既存顧客への安定供給に努め、売上高は40億31百万円(前年同中間期比10.7%増)、セグメント利益は6億9百万円(前年同中間期比26.6%増)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて22億24百万円増加し、303億3百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が16億28百万円、商品及び製品が4億50百万円、その他が1億33百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9億58百万円増加し、158億29百万円となりました。これは、有形固定資産が12億13百万円が増加し、投資その他の資産が2億53百万円が減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて31億83百万円増加し、461億33百万円となりました。

##### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10億58百万円減少し、75億98百万円となりました。これは、短期借入金金が12億10百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10億7百万円増加し、46億96百万円となりました。これは、長期借入金金が10億円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて50百万円減少し、122億94百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて32億34百万円増加し、338億38百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が31億41百万円、利益剰余金が2億37百万円それぞれ増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて58百万円増加し、86億92百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、12億77百万円(前年同中間期は9億3百万円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益5億67百万円の計上、減価償却費6億17百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、4億94百万円(前年同中間期は17億97百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出7億38百万円、投資有価証券の売却による収入77百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、12億90百万円(前年同中間期は11億47百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入11億99百万円に対し、短期借入金の純減額12億49百万円、長期借入金の返済による支出3億29百万円、リース債務の返済による支出8億11百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,027,343	8,971,810
受取手形及び売掛金	5,737,594	7,366,565
商品及び製品	7,694,822	8,145,302
仕掛品	947,245	1,022,009
原材料及び貯蔵品	3,894,507	3,874,572
その他	839,581	972,649
貸倒引当金	△62,398	△49,404
流動資産合計	28,078,695	30,303,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	5,276,289	8,419,280
その他 (純額)	8,017,219	6,087,498
有形固定資産合計	13,293,509	14,506,778
無形固定資産		
	31,274	30,789
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	303,532	313,623
その他	1,242,545	978,521
投資その他の資産合計	1,546,077	1,292,145
固定資産合計	14,870,862	15,829,714
資産合計	42,949,558	46,133,219
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,481,838	3,412,963
短期借入金	3,860,640	2,650,000
未払法人税等	79,107	91,970
賞与引当金	94,925	126,678
その他	2,140,075	1,316,453
流動負債合計	8,656,587	7,598,065
固定負債		
長期借入金	2,616,880	3,617,760
退職給付に係る負債	484,986	484,488
その他	587,221	594,519
固定負債合計	3,689,087	4,696,767
負債合計	12,345,675	12,294,833

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,988,857	2,988,857
利益剰余金	18,034,053	18,271,629
自己株式	△5,365	△5,365
株主資本合計	23,273,098	23,510,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,130	△195,778
為替換算調整勘定	6,160,209	9,301,278
退職給付に係る調整累計額	140,353	136,247
その他の包括利益累計額合計	6,334,692	9,241,748
非支配株主持分	996,090	1,085,962
純資産合計	30,603,882	33,838,386
負債純資産合計	42,949,558	46,133,219

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	8,827,466	10,467,704
売上原価	6,091,469	6,944,128
売上総利益	2,735,996	3,523,575
販売費及び一般管理費	2,615,111	2,739,335
営業利益	120,885	784,239
営業外収益		
受取利息	25,361	36,175
受取配当金	2,273	2,183
為替差益	611,580	-
投資有価証券売却益	-	42,733
その他	17,078	35,240
営業外収益合計	656,294	116,333
営業外費用		
支払利息	60,525	46,306
為替差損	-	268,087
シンジケートローン手数料	46,900	-
その他	3,349	18,472
営業外費用合計	110,774	332,866
経常利益	666,405	567,706
税金等調整前中間純利益	666,405	567,706
法人税、住民税及び事業税	404,381	193,824
法人税等調整額	△226,656	73,472
法人税等合計	177,725	267,296
中間純利益	488,680	300,410
非支配株主に帰属する中間純利益	49,425	62,833
親会社株主に帰属する中間純利益	439,254	237,576



## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	488,680	300,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,187	△229,908
為替換算調整勘定	2,130,361	3,262,962
退職給付に係る調整額	△2,712	△4,105
その他の包括利益合計	2,156,836	3,028,948
中間包括利益	2,645,516	3,329,358
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,535,445	3,144,631
非支配株主に係る中間包括利益	110,070	184,726

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	666,405	567,706
減価償却費	551,299	617,551
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,046	△19,820
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△33,335	△382
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△6,439	△19,560
受取利息及び受取配当金	△27,635	△38,359
支払利息	60,525	46,306
為替差損益 (△は益)	△379,283	44,245
売上債権の増減額 (△は増加)	357,144	△877,677
棚卸資産の増減額 (△は増加)	387,466	863,463
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,775,037	339,642
未払金の増減額 (△は減少)	48,344	△86,944
その他	△165,571	△158,692
小計	△315,071	1,277,478
利息及び配当金の受取額	26,423	38,578
利息の支払額	△63,914	△14,401
法人税等の支払額	△550,556	△24,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	△903,118	1,277,286
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△180,766	△418,261
定期預金の払戻による収入	311,348	564,919
有形固定資産の取得による支出	△1,313,891	△738,736
有形固定資産の売却による収入	4,294	8,759
無形固定資産の取得による支出	△1,295	△4,683
投資有価証券の売却による収入	-	77,686
投資有価証券の取得による支出	△614,206	-
その他	△2,533	15,428
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,797,050	△494,888

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	697,580	△1,249,440
長期借入れによる収入	1,455,500	1,199,651
長期借入金の返済による支出	△503,798	△329,218
配当金の支払額	△297,727	-
非支配株主への配当金の支払額	△71,297	△94,854
リース債務の返済による支出	△85,462	△811,496
その他	△47,115	△5,316
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,147,678	△1,290,674
現金及び現金同等物に係る換算差額	756,536	566,652
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△795,954	58,375
現金及び現金同等物の期首残高	9,225,264	8,634,034
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,429,310	8,692,410

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	アパレルマシナリー 事業	オートモーティブ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,185,192	3,642,274	8,827,466	—	8,827,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,185,192	3,642,274	8,827,466	—	8,827,466
セグメント利益	163,477	481,778	645,256	△524,370	120,885

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	アパレルマシナリー 事業	オートモーティブ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,436,013	4,031,690	10,467,704	—	10,467,704
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,436,013	4,031,690	10,467,704	—	10,467,704
セグメント利益	718,047	609,879	1,327,926	△543,686	784,239

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2024年6月25日付で報告セグメントの名称を「工業用マシン事業」から「アパレルマシナリー事業」へ変更しております。

なお、報告セグメントの区分方法に変更はありません。